

県立常盤高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	看護科・看護専攻科	R7.5.1 生徒数	(男) 13 (女) 370	計 383			
アクセス	京浜東北線北浦和駅西口3番乗り場より西武バス約20分「大久保行き」「浦和北高校行き」にて「大久保団地東」バス停下車すぐ								
＜目指す学校像＞									
豊かな人間性、確かな知識・技術を兼ね備えた看護のスペシャリストの養成									
＜教育課程等＞ ※ 1									
<ul style="list-style-type: none"> ●【確かな知識・技術・主体的に学びに向かう力の育成】 プロジェクト学習やICT機器、アクティブラーニングによるグループワークを積極的に実施 ●【コミュニケーション力・プレゼンテーション力の育成】 各種発表会・ピアエデュケーション・看護研究発表会などを通じた生徒相互の学びの輪の広がり ●【看護師国家試験への対策】 看護科（高校）3年＋看護専攻科2年の5年一貫教育により、最短で看護師国家試験受験資格の取得 ●【専門性の高い密度の濃い学び】 医師、大学教員による専門講義や病院等での看護実習を通じた看護の実践的な学習 ●【病院への就職及び進学（キャリアアップ）】 県内病院等への看護師としての就職はもちろん、保健師・助産師養成機関への進学、大学編入 									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
<ul style="list-style-type: none"> ●看護師になりたいという強い意志と覚悟を持ち、熱意を持って5年間勉学に取り組める生徒 ●心身ともに健康かつ誠実で責任感の強い生徒 ●生命の尊さを理解し、相手の立場に立って物事を考えられる生徒 									
＜学校行事＞									
<ul style="list-style-type: none"> ●戴帽式 基礎的な看護教育を終え、専門的な看護教育の課程に入る志を高める意味でナースキャップとナイチンゲールから看護の灯を受け継ぐ。 ●遠足（6月看護科1, 3年）、修学旅行（6月看護科2学年）広島・関西方面、宿泊研修（5月看護専攻科1年）等 ●段階的な臨地実習（病院や福祉施設等） ●合同プレゼンテーション（看護科）、看護研究発表会（専攻科） 									
＜部活動＞									
<ul style="list-style-type: none"> ●運動部（5）と文化部（5） 学習と部活動の両立を通して、充実した学校生活を送っている。中でも、JRC部は、青少年赤十字の精神に基づき各自が救急救命技術の向上に努め、エコキャップ回収などの各種ボランティア活動も積極的に行っている。 									
＜家庭・地域との連携＞									
<ul style="list-style-type: none"> ●保護者面談の実施（6月看護科）、保護者会（全体及び各学年） ●県内の各病院等で看護科1～3年の合計で8週間、専攻科1～2年合計で18週間臨地実習を実施 ●地元の自治会－老人会との交流会の実施 ●地域医療の視点に立った臨地実習（介護施設及び特別支援学校等） ●「夏休み地域活動体験」として、ボランティアや地域を知るための活動（看護科） 									
進路	R7.3 卒業生	四大	2人	短大	人	専門	4人	就職	59人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ●専攻科2学年全員が看護師国家試験を受験し（2月）、高い合格率を維持している。修了後は、看護師として実習病院をはじめとする県内各地の病院・診療所等に就職 ●一部の学生が、4年制大学への3年次編入や保健師・助産師養成学校の専門学校へ進学 							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）